選択的措置

社内様式 14

時差出勤申出書

殿

［申出日］　　年　　月　　日
［申出者］所属
氏名

私は、育児・介護休業等に関する規則（第 20 条）に基づき、下記のとおり時差出勤の申出をします。

記

1　時差出勤に係る子の状況	(1) 氏名	
	(2) 生年月日（出産予定日を含む）	
	(3) 本人との続柄	
	(4) 養子の場合、縁組成立の年月日	
	(5) (1)の子が、特別養子縁組の監護期間中の子・養子縁組里親に委託されている子・養育里親として委託された子の場合、その手続きが完了した年月日	
2　時差出勤の期間	年　　月　　日から　　年　　月　　日	
3　時差出勤期間中の勤務時間	時　　分から　　時　　分まで	
4　申出に係る状況	(1) 時差出勤開始予定日の１か月前に申し出て	いる・いない → 申出が遅れた理由 〔　　〕
	(2) １の子について時差出勤の申出を撤回したことが	ない・ある 再度申出の理由 〔　　〕

※　育児のための短時間勤務の代替措置（規定例第 19 条の２。41 頁参照）や、介護のための所定労働時間の短縮等の措置（規定例第 21 条。50 頁参照）として時差出勤の制度を導入する場合にも、この様式を活用することができます。

なお、介護のための所定労働時間の短縮等の措置として導入する場合、１は「時差出勤に係る家族の状況」とし、細目を様式例７～10（74～77 頁）のように記載することが考えられます。